

# いわた 文化財だより 第170号

磐田市教育委員会教育部文化財課 令和元年5月1日発行

- 長江崎遺跡発掘調査速報！ …… P1～2
- 「掛塚まつり」と「加茂大念仏」の  
DVDが完成 …… P3
- 遺跡の範囲内で工事をおこなう際には、  
届け出が必要です …… P4
- コラム『勤労生産学習の思い出』山室淳子 …… P4

## 長江崎遺跡発掘調査速報！

©磐田市



平成28年度から市道拡幅工事に伴いおこなっている長江崎遺跡発掘調査について、平成30年度の調査でまた新たなことがわかりましたので、速報で紹介します。



空から見た長江崎遺跡 上が北（平成31年1月15日撮影）

### 御厨地区の長江崎遺跡

長江崎遺跡は、磐田原台地南東端の磐田市鎌田に広がる弥生時代から中世までの集落跡です。長江崎遺跡では、これまでに35回にわたる発掘調査を実施しています。近年では、JR新駅関連工事や区画整理事業に伴い、遺跡周辺で開発工事が多く行われています。工事に先立ち発掘調査をおこなった結果、これまで知られていた遺跡の範囲が大きく広がることがわかりました。

ちなみに、今年2月に発表された新駅の駅名「御厨（みくりや）」とは、伊勢神宮の運営に必要な経費を賄う田畑を意味します。平安時代から中世まで、この地区は鎌田御厨と呼ばれる伊勢神宮の所領（荘園）でした。現在でも地区名として親しまれています。

今回見つかった遺構や遺物も一般集落ではなく、鎌田御厨に関連する建物、施設である可能性があります。

## 中世の一大集落だった！

平成 30 年度は、道路工事地内で 6 区画を調査しました。総面積は 2,600 m<sup>2</sup>で、掘立柱建物跡の柱穴と考えられる小穴が 917 基、土坑 10 基、溝 4 条が見つかりました。鎌倉時代から室町時代にかけて、何度も建て替えられながら、この場所に建物が建っていたことがわかります。



長江崎遺跡 上が北  
(平成 30 年 11 月 7 日撮影)

## 天水溜め？ 円形土坑

直径 2m、深さ 80cm の円形の土坑が 3 基見つかりました。この規模の穴は柱穴ではないこと、底一面に粘土が張り付いていたことから、雨水などの液体を溜める穴と考えられます。



円形土坑の底から鎌倉時代の山茶碗が出土

## お茶を嗜む住民がいた！

中世に中国から茶道の習慣とともに伝わった、天目茶碗の破片が 2 地点から出土しました。茶道の習慣は当時まだ一般的ではなく、限られた人だけの嗜みでした。したがって、天目茶碗は高級品と言えます。この集落にいた茶道を嗜む人が使ったものかもしれません。



左：出土した天目茶碗破片

下：(参考) 見性寺遺跡出土天目茶碗



## 屋敷を区画する？ 巨大な溝

溝の中で最も大きいのは、幅 3~7m、深さ 1m、延長 30m を測ります。東西方向に長く東の角で 90 度南に曲がります。あたかも屋敷地を区画する堀のようです。一部の検出なので、全体は不明ですが、この溝の南側に屋敷があった可能性があります。



屋敷を区画する溝

# 「掛塚まつり」と「加茂大念仏」のDVDが完成

市内の民俗文化財を現地に行かなくても我が家のテレビで見ることが出来れば「楽ちゃん」と思っている方もいるのではないのでしょうか。



そんなあなたにお勧めなのが市内の図書館で借りることができるDVDです。磐田市では民俗文化財の調査や映像記録の作成を行っています。今回、豊岡地区の遠州大念仏（文化財だより 157号参照）に続き、「掛塚まつり」と「加茂大念仏」のDVDを作成しました。

我が家でDVDを見る（イメージ）

## 掛塚まつり

天竜川河口に開かれた掛塚は江戸～明治時代に湊町として繁栄しました。掛塚まつりは遠州地方を代表する屋台祭で10月第3土・日曜日に行われる貴船神社の祭礼です。東西の名工による彫刻が施された屋台（磐田市指定有形民俗文化財）と、南北朝時代に宗良親王の随員から伝えられたと言われる掛塚祭屋台囃子（静岡県指定無形民俗文化財）で知られています。DVDには屋台やお囃子のほか、貴船神社の神事・神幸行列の先頭を歩き辻々を清める「竹馬」も収録しました。



屋台にぶら下げられた提灯

## 加茂大念仏

遠州大念仏は、初盆の家を訪れ、笛や太鼓、鉦の音を鳴らしながら念仏踊りを披露し、故人の供養を行う郷土芸能のひとつです。豊田地区の加茂にも伝えられ加茂大念仏（市指定無形民俗文化財）とよばれています。DVDには初盆の家の様子のほか地域の地蔵や先祖供養、太鼓が退出の際に笠が回るかのように見せる「首ふり」などの所作も収録しました。



加茂大念仏

## DVDで見れる磐田の民俗



スマホからHPを見る（イメージ）

「掛塚まつり」や「加茂大念仏」のほか市指定文化財の豊岡地区に伝わる遠州大念仏、国指定文化財の『見付天神裸祭』、市指定文化財の『米とぎまつり』も市内図書館でDVDの閲覧が出来ます。また、市ホームページから短縮版もご覧いただけます。ぜひご覧ください。

やっぱり現地での臨場感を楽しむことをお勧めしますが、DVDを見てからお出かけすれば、もっと楽しめるかもしれません！

※各種 DVD の販売はおこなっておりません  
3/4 いわた文化財だより 第170号

ご相談ください

## 遺跡の範囲内で工事をおこなう際には、届け出が必要です



国指定特別史跡 遠江国分寺跡

磐田市は 300 箇所を超える埋蔵文化財（遺跡）が存在する歴史の宝庫です。しかし、埋蔵文化財は地下に埋もれており、普段私たちの目に触れることはありません。知らずに工事を行うと埋蔵文化財は破壊されたり、失われてしまうことがあります。

文化財は将来に伝えていくべき大切な財産です。遺跡の範囲で工事を行う際には、ご理解とご協力をお願いします。

遺跡の範囲で工事を行う場合は、その規模に関係なく、計画の段階で市教育委員会文化財課にご相談ください。

土木工事などの目的で遺跡の範囲で工事をおこなう場合、工事着手 60 日前までに届け出をすることが義務づけられています。（文化財保護法第 93 条）

遺跡の範囲を記した『磐田市遺跡地図・地名表』は文化財課（埋蔵文化財センター）で閲覧できます。FAX やメールによる遺跡確認も受け付けています。

問合せ先 文化財課 TEL:0538-32-9699 / FAX:0538-32-9764

国指定文化財  
明ヶ島古墳群出土土製品



## 職員リレー コラム

### 勤労生産学習の思い出

山室 淳子

新緑の美しい季節となりました。我が家の庭でも、育てている草花が少しずつ咲きはじめ、私の心をほっこりとさせてくれます。

さて、私が中学生の時に、通学していた豊岡中学校が文部省（現文部科学省）から「勤労生産学習研究校(※)」の指定を受け、農作物の栽培をおこないました。

最初の作業は、三本鍬を使つての畑作りで、土を何日も掘り起こして手にマメが出来辛かった記憶があります。しかしそれ以上に、スイカ、カブ、大根などが出来た時の喜び、食べた時の美味しさなど嬉しいことも数多くありました。

勤労生産学習研究校の指定は、豊岡中学校のホームページの学校のあゆみにも記載されており、学校の歴史の 1 つを体験していると思うと感慨深いです。我が家の庭を眺めていると、庭の花にあの頃の記憶を思い出します。当時の経験を庭づくりに活かしています。



我が家のチューリップ



三本鍬、万能鍬、風呂鍬、  
唐鍬（左から）

なお、文化財課では、市内の遺跡から出土した遺物のほか民具も保管しています。その中には農具もあり、一口に鍬と言っても用途によってさまざまな形のものがあります。私も使つたことのある三本鍬もあり懐かしさを感じます。

(※) 現在もおこなわれている農作物の栽培を中心とした勤労生産学習の、効果的な実施のあり方について調査研究するために選ばれた学校。

編集後記  
文化財だよりの発行年も「平成」から「令和」に！年号がかわったことを改めて実感しております。令和も文化財だよりを  
よろしくお願ひ致します。

発行：磐田市教育委員会事務局教育部  
文化財課(磐田市埋蔵文化財センター)  
住所：〒438-0086 磐田市見付 3678-1  
電話：0538-32-9699

◆WEB版は市HPから閲覧できます。 [磐田市 文化財だより](#) [検索](#)

